

夏休み恒例の企画

ジュニア 食品安全委員会

開催しました!!

平成28年度

7月27日（水曜日）

開催の様子をご紹介します

今年で9年目になる「ジュニア食品安全委員会」。子ども霞が関見学デーに合わせて実際に委員会や専門調査会が開かれる大会議室に、今回任命されたジュニア委員と引率の方々をお迎えしました。

その時の様子をご覧ください。



「ジュニア食品安全委員」任命式で、佐藤委員長から一人一人手渡される任命書。



テーマ「食の安全はだれが守るの?」というクイズとレクチャーのスライドです。全員参加で3択のクイズの回答を札で示します。

クイズの解説は山添委員が行いました。丁寧でわかりやすい語り口は、引率の方にも好評でした。山添委員発案のサービス問題は、予想通り全員正解でした!





正解してアンゼンキング人形をどんどん手に入れます。人形の数では1位が決まらない熱戦になりました。とうとう決勝クイズに突入！追加の決勝クイズは、フリップに数を書いて答えます。



一番正解に近かったのは…？

決まりました！金・銀・銅メダルの授与。おめでとう！

クイズの表彰式の後、全員で記念撮影しました。





休けいをはさんで、意見交換がはじまりました。ジュニア委員の質問に、委員が答えます。



自分の言葉で委員に直接質問をします。「もう少し時間を延ばしてほしい。もっと質問ができた。」という声も。



調べてきたテーマ「食品ロスをなくそう！」を発表するジュニア委員。内容に参加者全員、聞き入っています。他には、アレルギーや残留農薬・添加物についての質問もありました。委員の回答にうなづくジュニア委員。最後、委員からのメッセージもしっかり受け取って、閉会です。科学者の目を持って、今後の勉強や生活を充実してもらえたら、と締めくくり、希望者は委員長室で委員長席の椅子に座って記念撮影を行いました。

アンケートには、「委員の方々の説明がわかりやすく、面白かったです。」「自由研究の参考にします。」というジュニア委員の感想や、引率の方の「子ども達を通じて私達も勉強させていただきました。」「あっという間の2時間でした。一生付きあっていく食の安全を考える良い機会となったと感じます。」というご意見をいただきました。ご参加ありがとうございました。